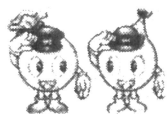


最近の暴力団情勢について



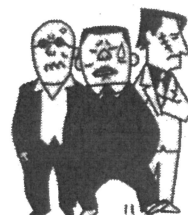
令和7年
岩手県警察

暴力団とは

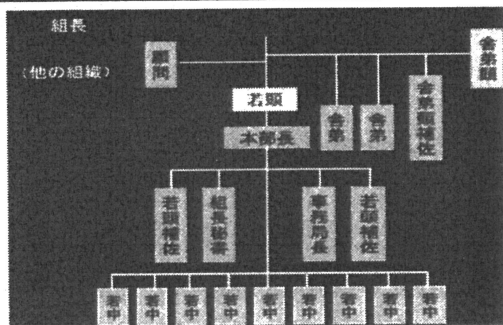
暴力あるいは暴力的脅迫によって
自己の私的な目的を達しようとする
反社会的集団



ヤクザ・任侠



暴力団の組織



擬制血縁関係

暴力団の資金源

資金獲得活動の多様化

特殊詐欺

震災復興事業

貸金業(ヤミ金)

デリヘル

時代の変化とともに、資金
獲得活動を多様化、巧妙化
させている。

企業活動の利用
建設業・労働者派遣業
風俗業
行政対象暴力

金融機関等の
不良債権処理に介入

不動産取引・大量の株取引等への介入

企業対象暴力

民事介入暴力

みかじめ料の徴収・覚醒剤の密売・恐喝・賭博・ノミ行為(伝統的資金源)

S30代 S40代

パルティザン

若中

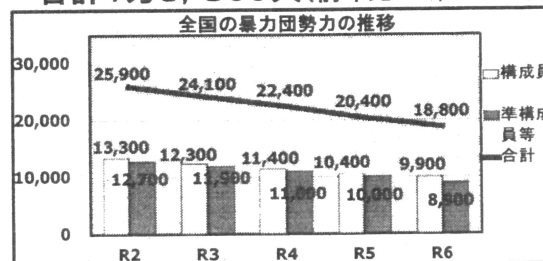
全国の暴力団勢力



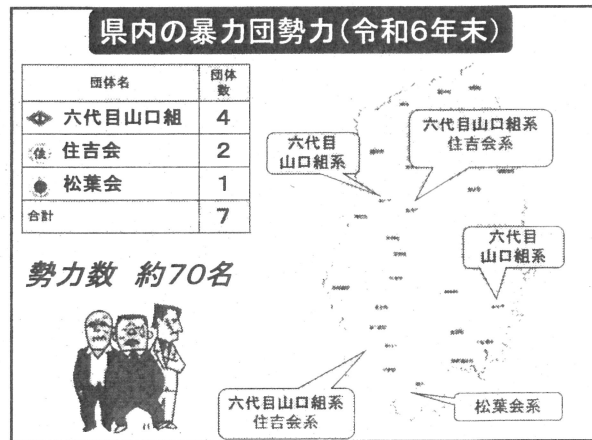
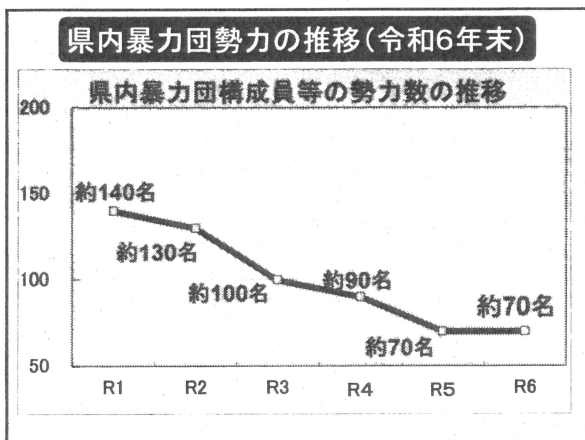
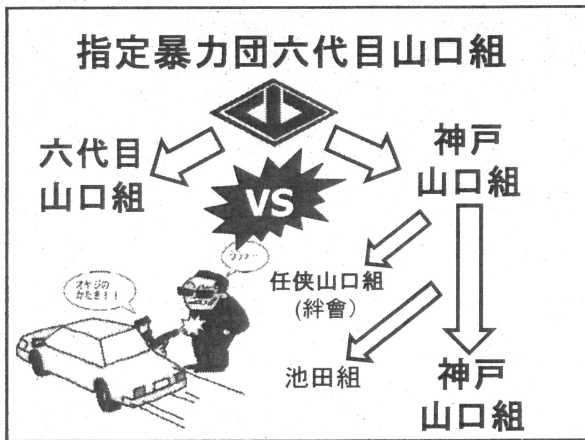
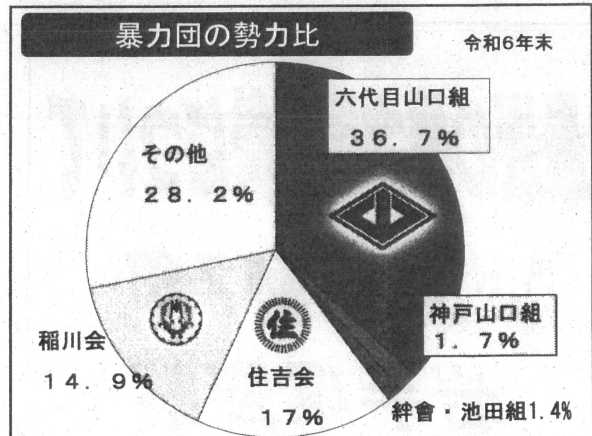
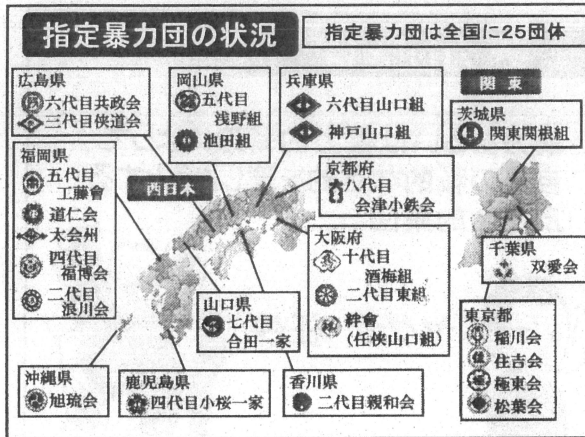
全国の暴力団情勢(令和6年末)

暴力団構成員・準構成員等

合計1万8,800人(前年比-1,600人)



暴力団対策法が施行された平成4年は、約9万人



令和6年中の主な暴力団事件

恐喝事件【奥州警察署】

北上市内居住の会社役員男性を脅し、現金数十万円を振り込ませた暴力団組長を逮捕

介護給付費詐欺事件【盛岡東警察署】

暴力団組長等が、共謀して、盛岡市から介護給付費を騙し取った詐欺事件

令和6年中の主な薬物・銃器事件

○ 拳銃・覚醒剤不法所持 【岩手・宮城合同捜査本部】

自動式拳銃を不法に所持していた岩手、宮城居住の男女8人を逮捕

○ 大麻栽培事件 【岩手・宮城合同捜査本部】

営利目的で大麻を栽培していた東京、千葉居住の男2名を逮捕

暴力団との関係遮断は なぜ必要？



暴力団排除の重要性

暴力追放



ポイントとしては・・・

平成23年ころまでに
全国都道府県で暴力団排除条例を制定

岩手県暴力団排除条例は
平成23年7月に施行

岩手県暴力団排除条例の主な内容

○公共工事や物品購入などの県の事務から暴力団員などを排除します。
→大切な税金を暴力団員に渡しません！

○学校などの周辺での暴力団事務所の開設が禁止されます。
→暴力団事務所をつくらせません！

○事業者が、暴力団員に金品等を出すことが禁止されます。
→悪質な違反は公表されます！

○暴力団事務所に使用されることを知りながら、取引を行うことが禁止されます。
→悪質な違反は公表されます！

○事業者は、取引の相手が暴力団員などでないことを確認するよう努めるものとします。
→暴力団員と契約しないで！

○青少年が暴力団に加入しないよう指導します。
→暴力団員にさせません！

